

UHFアンテナ (家庭用)

取扱説明書

UHF ANTENNAS

UHF ch.13~36

U146TMH (14エレメント)



U206TMH (20エレメント)



75Ω用(F型端子)

水平・垂直偏波用

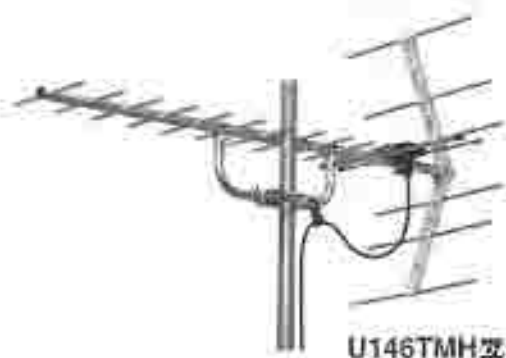
弱電界地域用

- 電波の多くを弱い偏波方向に受信できません。
- 電波の多くを、受信口の悪い偏波方向で受信できません。

このアンテナの電波ケーブルは付属していません。必ず75Ωケーブルの接続が必要です。

付属品

- F型コネクタ (150ケーブル用) 1個
- 防水キャップ 1個



U146TMH型



U206TMH型

安全上のご注意 必ずお読みください

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

総表示について

この「取扱説明書」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

	警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
--	--	--	---

総表示の例

- △記号は、注意(警告)を含む必要がある内容があることを示しています。
- ⊘記号は、禁止の行為を示しています。
- !記号は、行いを加付したり、指示したりする内容を示しています。

警告

- 音が検出したら、アンテナケーブルには触れないでください。感電の原因となります。

注意

- お取り扱いの際は、天候(雨、雪)の降りで取付け作業は絶対に避けてください。絶対にしないでください。また、夏の炎天下では、屋根や天井に熱くならないように注意してください。
- 高層ビルなどで劣化したアンテナや取付け具をそのまま使用しないでください。落下して、人や物などに危害や損害を与える原因となることがあります。アンテナや取付け具は、定期的点検してください。
- 高層ビルで取付け作業、アンテナやアンテナケーブルが落下したとき、人や物などに危害や損害を与えることがないよう、安全な場所を選んで設置してください。
- アンテナの取付け作業を行うときは、落下防止のため、ネットや養生テープ、アンテナや取付け具、作業など高層ビルで作業する場合は、安全な場所から作業してください。
- アンテナの取付け、交換などの作業は、安全確保のため、必ず2人以上で行ってください。
- 高層ビルでの作業は、作業の危険性を十分に認識してください。また、高層ビルで作業する場合は、落下防止のため、アンテナや取付け具は、定期的点検してください。
- アンテナが取付け時、マストなどに接触がある場合、電圧や電流が流れることがあり、定期的点検してください。また、音鳴りや音鳴りなどの場合は、安全を確保してから、アンテナや取付け具、マストなどに必ず点検してください。アンテナが脱落、変形した場合、新しいものと交換してください。そのためには、アンテナや取付け具などの部品が、脱落、落下して、人や物や建物などに損害を与える原因となる場合があります。
- 感電防止のため、アンテナは電線(電線、電線、電線など)から離れるように設置してください。
- テレビやチューナーからの75Ωケーブルをアンテナへ接続するときは、テレビやチューナーのAGプラグを必ずコンセントから抜いて作業を行ってください。ACプラグをAGコンセントに挿入したままケーブルの接続作業を行うと、感電、テレビやテレビによって、感電の原因となる場合があります。
- アンテナを屋根や壁面に設置する場合は、図面と互換があるように必ずお読みください。

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。この「取扱説明書」は、いつでも見ることが出来る場所に保管してください。

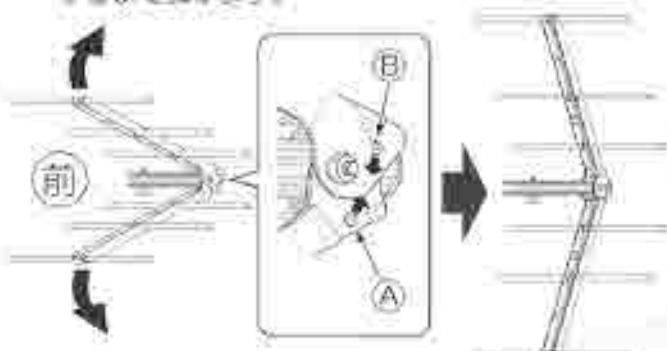
DHA (DHAマーク(デジタルハイビジョン受信マーク))は、一般社団法人、電子情報技術産業協会(通称「JEITA」)が主催する、一定以上の性能を有する衛星アンテナ、L型アンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

アンテナを設置する

設置に必要な工具

●スパナ(11mm用) ●カッターナイフ ●ニッパー ●ペンチ

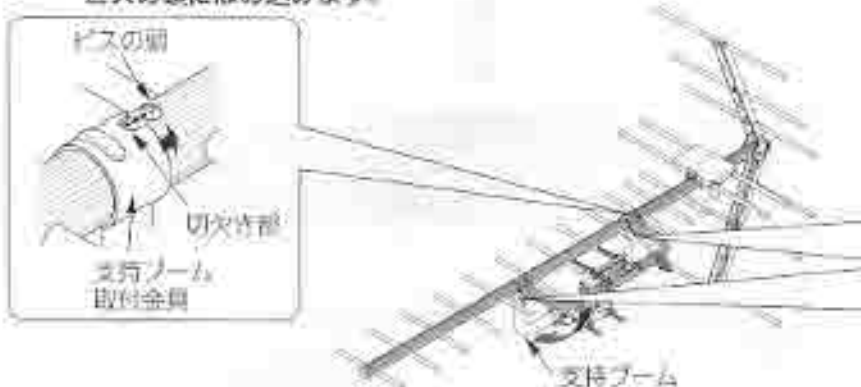
- 1.** アンテナ後方に付いているコーナーリフレクターを上下に広げます。
 各の突起が③の孔に入り、カチッと音がするまで広げます。



- 2.** アンテナ後方に付いている蝶ボルトで、ビームダイポールを取付けます。
 (矢印←を④側にしてください)



- 3.** 支持ブームを90°起こし、支持ブーム取付金具をずらして金具の切欠き部をブームに取付けてあるビスの頭にはめ込みます。



- 4.** 支持ブームの蝶ナット(2か所)を指定のトルクで締付けます。



- 5.** 別売の75Ωケーブルに付属のF型コネクタを取付けます。確実に取付けしないと、受信不良の原因となります。説明をよく読んで取付けてください。

- 接触不良やショートを防ぐため、コネクタはていねいに取付けてください。
- 75Ωケーブルは5Cケーブルまたは4Cケーブルをお使いください。
- 付属のF型コネクタは5Cケーブル用です。4Cケーブルの場合、別売の4Cケーブル用F型コネクタをお使いください。



- 1** ケーブルを付属の防水キャップに通します。

付属の75Ωケーブルで、防水キャップの溝し部分突き抜けます。



- 2** ケーブルを加工します。(加工は必ず厚さ4mmです)



- 3** コネクタを取付けます。

1.あみ網(編組)を圧縮します。
 2.コネクタの内側にアルミ箔が入るように、アルミ箔の巻付がはかれている方向にコネクタを押しながら、しっかりと押し込みます。



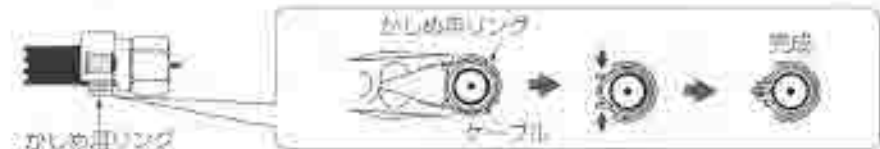
あみ網・アルミ箔のショートに注意

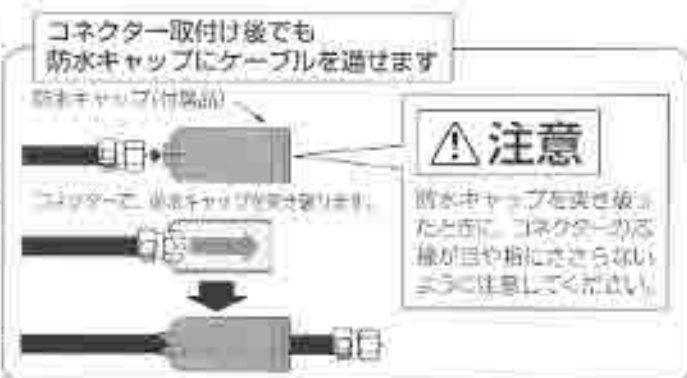
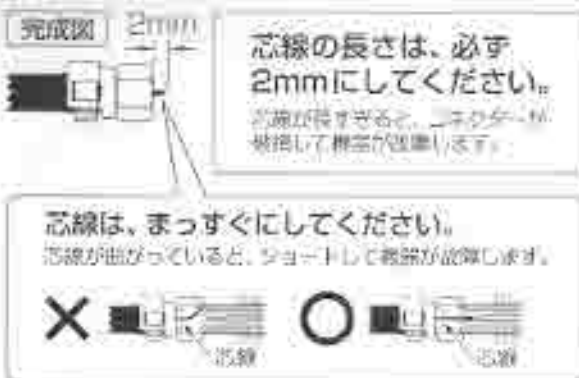
あみ網(銅線)やアルミ箔の短絡は、避けてください。芯線に接触するとショート状態になり、テレビが見られなくなります。



- 4** かしめ用リングをペンチで圧着します。

コネクタが抜けないように、しっかりと圧着します。





6. 75Ωケーブルをビームダイボールの出力端子に接続します。

- 1 F型コネクタ(防水キャップを通した側)を、ビームダイボールの出力端子に接続し、1mmのスプナで締めます。
- 締付トルク: 2N・m (0.1kgf・cm)



- 2 防水キャップを矢印の方向へ確実に押し込みます。

- 防水キャップが確実に押し込まれてください。
- 防水キャップがはみ出ていると、雨水がケーブル内に入り込んでショート状態になり、通信不良になります。



7. 別売のマスト(適合マスト径 $\phi 22 \sim 48.6\text{mm}$)にアンテナを取付けます。受信する電波が、水平偏波が垂直偏波かで、取付けるアンテナの向きが変わります。

注意

- マストは垂直に立ててください。
- マストは強風でも倒れないように、しっかりと建ててください。
- しっかりと取付けるために、支持アームの蝶ナットは、工具を使用して、指定のトルクで均等に締付けてください。
- インパクトレンチなど、急激にトルクが増える工具は使用しないでください。蝶ナットの歪みや破損の原因となります。

水平偏波を受信する場合

- 1 マスト固定金具の蝶ナット(2個)をゆるめ、アンテナをマストに差込みます。



- 2 マスト固定金具の蝶ナット(2個)を指定のトルクで締付けます。
- 締付トルク: 3N・m (0.3kgf・cm)



垂直偏波を受信する場合

マスト固定金具の回転

垂直偏波を受信する場合、下記の手順にしたがって、マスト固定金具を回転させてください。

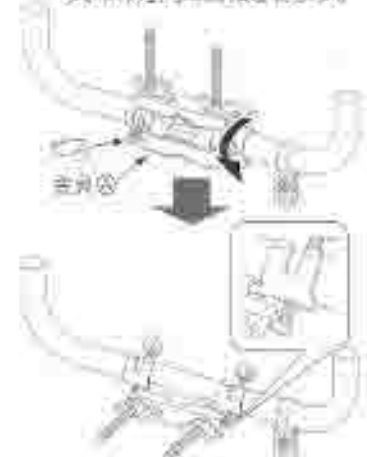
注意

マスト固定金具の回転は、アンテナをマストに取付ける前に行なってください。

- 1 工具で、金具側の蝶ナット(2個)をビスから外れない程度までゆるめ、ビスを回します。



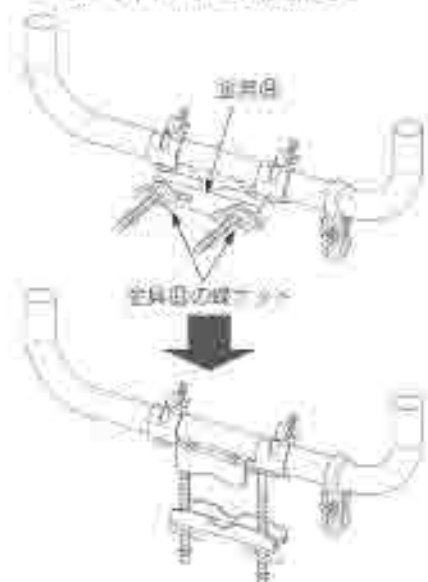
- 2 ビスに当たるまで、金具側を支持アームに密着させながら、矢印の方向に回転させます。



- 3 工具で、金具側の蝶ナットを指定のトルクで均等にしっかりと締付けます。
- 締付トルク: 1.8N・m (0.18kgf・cm)



4 マスト固定器具(金具①)の
蝶ナット(2個)をゆるめます。



5 マスト固定金具(金具①)
の蝶ナット(2個)を指定
のトルクで均等にしっかりと
締付けます。

●締付けの
2N・m(21kgf・cm)



●出力端子を上に出します。
●設置環境を受信する場合、雨水のため、防水キャップに付属のビニールテープを巻付けて75Ωケーブルに固定してください。

ケーブルストッパー
絶縁・性能低下を防ぐため、75Ωケーブルは、ケーブルストッパーで固定してください。ケーブルは、蝶ナットをゆるめて取り出し、再度、蝶ナットをしっかりと締付けてください。



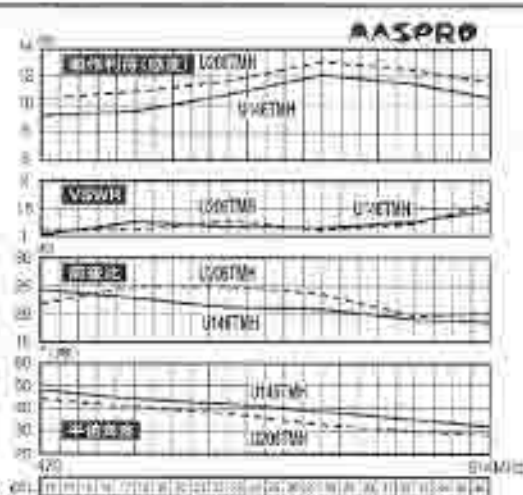
規格表・性能

規格表

Specifications

項目 Item	AASPRO	
	U146TMH	U206TMH
受信チャンネル Reception Channel	ch.13 ~ 35	
エレメント数 Number of Elements	14	20
動作利得(感度) Attenuation Gain	9 ~ 12.5dB	10.1 ~ 13.5dB
VSWR Voltage Standing Wave Ratio	2.5以下	
前後比 Front/Back Ratio	15 ~ 30dB	18 ~ 30dB
半値角度 Half Power Beam Width	32 ~ 52°	28 ~ 48°
インピーダンス Impedance	75Ω(50Ω変換コネクタ)	
使用温度範囲 Operating Temperature Range	0~20 ~ 50°C	
適合マスト径 Compatible Mast Diameter	32 ~ 48.6mm	
外形寸法 Dimensions	103(L) × 300(W) × 544.0(mm)	1480(L) × 300(W) × 544.0(mm)
質量(重量) Weight	約940g	約1.1kg

性能



ニフコ電気

本社 〒470-0194 岐阜県岐阜市東町上越2
 総機部 ☎0570-091119
0570-091119
 岐阜県岐阜市東町上越2
 ☎0570-091119
 受付時間 月~土曜、10:00~17:00(土日祝日、岐阜県祭日を除く)
 オンライン販売ページ www.nifuko.co.jp
 総機部(岐阜) 〒470-0194 岐阜県岐阜市東町上越2

支店・営業所

- 富田店 ☎057-9499-5900
- 岡田店 ☎057-230-0129
- 中津店 ☎057-6632-1144
- 羽島店 ☎057-7266-5056
- 福井店 ☎075-504-7000
- 甲斐店 ☎088-850-2758
- 岐阜店 ☎059-512-1200
- 高松店 ☎087-25-2677
- 徳島店 ☎087-301-7520
- 松山店 ☎089-564-0001
- 高松店 ☎087-341-8000

- 正 島 ☎056-1230-0261
- 下 関 ☎056-1230-1190
- 松 山 ☎056-271-0561
- 新 川 ☎056-255-1200
- 新 田 ☎056-205-2617
- 新 田 ☎056-202-0891
- 新 田 ☎057-688-5886
- 大 垣 ☎056-207-2222
- 美 濃 ☎057-983-2500
- 志 保 ☎057-049-3300
- 石 川 ☎057-688-0203
- 福 井 ☎057-334-0261
- 越 前 ☎057-275-8000
- 福 井 ☎057-230-1900
- 新 田 ☎056-255-2200
- 新 田 ☎056-255-1825
- 新 田 ☎057-23-8158
- 新 田 ☎057-249-5331
- 新 田 ☎057-349-0500
- 新 田 ☎056-207-0150
- 新 田 ☎056-204-1531
- 八 王子 ☎042-537-1898
- 下 津 ☎0431-752-6330
- 大 塚 ☎040-020-8000
- 福 井 ☎057-263-0757
- 大 塚 ☎024-248-0470
- 牛 久 保 ☎025-038-1210
- 仕 立 部 ☎027-796-5000
- 津 田 ☎024-352-0095
- 美 濃 ☎019-064-1530
- 新 田 ☎018-880-7525
- 新 田 ☎0177-62-4377
- 大 塚 ☎011-760-0711
- 新 田 ☎019-023-0400
- 新 田 ☎0186-26-8111